

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○11月27日～

為替は大きな動きはありませんが株価は戻しを試しています。

週足で見ると流れはドル安となっているためドル安が進むかどうかがポイントです。

今週はFRBの次の議長となるパウエル氏の公聴会での証言など米国の金融政策の行方にも注目が集まっています。

地政学リスクが再び高まりそうなので、リスク回避の流れは気をつけないといけません。

<ドル/円>

ドル/円は111円あたりで下げ止まりましたがテクニカル的には111.5円を割り込んだことで下値リスクが心配です。

ただし、安値では買いも入りやすく、株価が大きく崩れてこなければ狭い動きが続く可能性があり、細かく売買していきたいです。

<気になるクロス円>

クロス円は、ドイツでメルケル首相による連立協議が決裂したというニュースが入り、ユーロが大きく下げた後、週末にかけて急激に戻っています。

軟調な動きが続いていたオセアニア通貨がそろそろ底打ちとなるかにも注目。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では鉱工業生産、全国消費者物価指数などがあります。

米国では新築住宅販売件数、米地区連銀経済報告(ベージュブック)、シカゴ購買部協会景気指数、ISM製造業景況指数などの発表があります。

欧州ではドイツとユーロ圏で消費者物価指数などがあります。

ほかには、中国で製造業PMIの発表などがあります。